

女子 総和 V 水戸啓明 男子

関東高校大会

関東高校大会県予選は優勝を飾った。男子団体 弓道の女子団体は笠 9日、各地で行われ、柔は水戸啓明がつくは秀英 間、同個人は日置風花 道の女子団体は総和が決を下して2年ぶりに優勝 (土浦)が優勝した。 勝で土浦日大を破って初した。



〈柔道女子団体決勝〉土浦日大―総和 初優勝 を決めた総和の中堅・赤萩(右)―県武道館

総初 和森、赤萩が強気の攻め

○柔道女子団体で初優勝を決めた総和は、部員6人のうち3年生は森綾加、赤萩芽の2人。ともに軽量の52kg級の2人が決勝で活躍した。先鋒を務めた森は「次につなげる柔道をしたい」と畳に上がる。開始30秒で一本背負いを決めて技あり。「自分のできる技を仕掛けるだけだった」と振り返った。中堅の赤萩は「自分が試合を支配する」と強気で先手を取って攻め続け、相手を指導2回に追い込んで優勢勝ち。この時点で優勝が決まった。先輩と一緒で戦った三橋千夏(2年)は決勝では敗れたが、「練習通りやれば優勝できると分かった」と自信を得た様子。黒須資大監督(39)は「失うものは何もなかった。ちゅうちよせず技を仕掛けたら」と、選手らの積極果敢な姿勢をたたえた。



王者の貫禄見せ逆転 水戸啓明 掛けられた」と内股で有効を奪って五分に戻す。中堅・根本聖也(同)は「思い切った前に出た」と、積極的に攻めて引き分け。副将・長山和寿(3年)は、払い腰で有効を奪って優勢勝ちし、優勝を決定づけた。長山は「県王者の貫禄を見せたかった」と胸を張った。

3月の全国選手権では3回戦で東海大浦安(千葉)と対戦して敗れ、8強入りを目指した。関東大会に向けて長山は「選手権で敗れた相手ともう一度対戦し、悔しさを晴らしたい」と誓った。

- 柔道
- 男子
 - ▽準々決勝 つくは秀英5-0 水戸啓明4-0 茨城高専 石
 - ▽3回戦 つくは秀英4-1 下館3-0 真壁 総和5-0 岡4-1 下館、日立5-0 古河3-岩井5-0 土浦、牛久3-2 下妻、水戸啓明4-1 鹿島学園、勝田4-1 江戸川学園 磯原郷英5-0 多賀
 - ▽3回戦 つくは秀英4-1 下館、水戸啓明4-0 茨城高専 石
 - ▽3回戦 つくは秀英5-0 水戸啓明5-0 岩井、磯原郷英4-1 水戸啓明
 - ▽準々決勝 つくは秀英3-2 水戸啓明5-0 岩井、磯原郷英4-1 水戸啓明
 - ▽準決勝 つくは秀英5-0 電 水戸啓明2-1 磯原郷英
 - ▽3位決定戦 磯原郷英 4-1 電ヶ崎
 - ▽決勝 水戸啓明 3-1 つくは秀英
 - 川崎 大外刈 宮 塚
 - 青木 優勢 水 瀬
 - 根本 引き分け 志 村
 - 長山 優勢 村 木
 - 右塚 大外刈 小松崎
 - 女子
 - ▽団体1回戦 土浦日大3-0 岩井、日立3-0 那珂湊 牛久3-0 水海道、つくは秀英3-0 石岡、水戸啓明3-0 高崎、多賀2-1 水戸啓明、磯原郷英2-0 岩瀬、総和2-1 八千代
 - ▽準々決勝 土浦日大3-0 日 立
 - ▽準決勝 つくは秀英2-1 牛久 戸啓明1-1 多賀(水戸啓明の内 容勝ち、総和2-1 磯原郷英
 - ▽準決勝 土浦日大1-1 つくは秀英(土浦日大の代表勝ち)、総和2-1 水戸啓明
 - ▽3位決定戦 水戸啓明 1-0 つくは秀英
 - ▽決勝 和 2-1 土浦日大
 - 森 優勢 小 泉
 - 赤萩 優勢 酒 井
 - 三橋 引き分け 飯 田
- 男子団体は上位7校、女子団体は上位3校が関東大会(6月1、2日、山梨)に出場

- 卓球
- 男子
 - ▽団体(36射) ①常陸25中 清真学園C25中 清真学園B23中
 - ④水戸二三中 ⑤土浦二二中
 - ▽個人(12射) ①日置風花(土浦二) ②中野平(常陸) ③中久保木(清真学園) ④10中
 - ※団体の1、4位は個人戦、個人は1、2位は対戦射による。団体は上位4校が関東大会(6月1、2日、群馬)に出場
 - 女子
 - ▽団体(24射) ①常陸25中 清真学園C25中 清真学園B23中
 - ④水戸二三中 ⑤土浦二二中
 - ▽個人(12射) ①日置風花(土浦二) ②中野平(常陸) ③中久保木(清真学園) ④10中
 - ※団体の1、4位は個人戦、個人は1、2位は対戦射による。団体は上位4校が関東大会(6月1、2日、群馬)に出場

王者の貫禄見せ逆転 水戸啓明

掛けられた」と内股で有効を奪って五分に戻す。中堅・根本聖也(同)は「思い切った前に出た」と、積極的に攻めて引き分け。副将・長山和寿(3年)は、払い腰で有効を奪って優勢勝ちし、優勝を決定づけた。長山は「県王者の貫禄を見せたかった」と胸を張った。

男子団体は上位7校、女子団体は上位3校が関東大会(6月1、2日、山梨)に出場